

第152号
 令和元年12月15日
 発行：公益社団法人
 日野市シルバー
 人材センター
 編集：広報委員会
 日野市日野本町2-4-7
 TEL:042-581-8171



会員数(人)
 令和元年10月31日

計	1,695
男性	1,203
女性	492
10月入会者	19 (男12、女7)
10月退会者	5 (男4、女1)

大にぎわいの日野市産業まつり

当SCがPR・販売活動

農業や商工業の振興を図り、市民との交流を深める第53回日野市産業まつりが11月9日(土)、10日(日)の両日、市民の森ふれあいホールなどを会場に開催されました。3回連続の出展となる当SCは、ホール内の展示ブースを拠点にリサイクル事務所と工房クローバーが販売活動をおこなったほか、広報委員会が来場者へSCの広報資料を精力的に配布し、PRに努めました。

今回の産業まつりは好天に恵まれ、両日合わせて5万5千人が来場(市産業振興課調べ)。飲食関係を含め計76団体が出展し、ほかにも多数のグループがステージで歌や踊りを披露するなど市内最大級の催しにふさわしいにぎわいでした。当ブースでは、リサイクル事務所



来客が絶えない当SCのブース

と工房クローバーはスペースの関係で小物中心の販売でしたが、例年以上の売り上げ。また広報委員会ではプロジェクトスクリーンによる音と映像のPRもおこないました。ブースに立ち寄られた多くのお

お客様のなかでは「前からシルバー人材センターに関心があった」という87歳の男性のお話が印象的でした。ご高齢ですが、お元気そのもので今も外の作業系の仕事をほぼフルタイムで続けているとのこと。「来年5月に退職した後はぜひシルバーに入会したい。とにかく体を動かしたい」としつかりした口調でおっしゃる言葉は、まさに人生百歳時代を体現されているように、聴く当方も思わず元気をいただいた気分になりました。

(広報委員会)

会員事故も16件

日野市SCの今年度の会員事故がさらに3件増え、計16件(傷害11件、賠償5件)となりました。この中には就業中の死亡という重大事故も含まれており、「安全はすべてに優先する」という心構えを改めて会員1人ひとりが胸に刻み込むことが何より大事です。新たな

事故の概要は次のとおりです。

- ① 10月29日午前10時50分ごろ、男性会員が工場のトイレを清掃中に誤ってトイレの上の棚から洗剤のボトルを落下させ、それがトイレに当たって一部を破損させた(賠償)
- ② 11月18日午前11時ごろ、生花市場での就業を終えた男性会員が自転車で帰宅しようとした際、市場内のくぼみに前輪をとられて転倒、近くにあった台車の角に後頭部が当たって出血し、病院で治療を受けた。現在、治療中(傷害)
- ③ 11月21日午後2時ごろ、男性会員が個人宅でユニットバスの配管を修理しようとした際、状態をよく確認しないまま作業をした結果、配管を破損させた(賠償)

(安全管理委員会)

共働・共助

配分金の支払日	
12月	20日(金)
1月	20日(月)
2月	20日(木)
3月	19日(木)
4月	20日(月)
5月	20日(水)

今夏発生の就業会員死亡事故

再発防止委が報告書提出

当SCは今夏に発生した就業中の会員死亡事故を受け、安全管理委員会を中心とした事故再発防止委員会を設けて事故原因の調査・分析と再発防止策を検討してきましたが、その報告書が11月初め、有賀信夫会長に提出されました。

11月25日開催の理事会は同報告書について協議。報告内容を了承するとともに、当該職場だけでなく、類似の職場においても事故再発防止に向けて具体的な取り組みを今後進めていくことを決めました。

以下は事故再発防止委員会報告書の要旨です。

〈事故発生状況〉

発生日時 令和元年8月8日午前9時10分ごろ

発生場所 みずほ銀行日野駅前支店付近

事故内容 死亡事故(虚血性心疾患の疑い)

事故当事者 男性会員

男性会員は8日午前7時から同9時まで日野駅東側ロータリーで駅前放置

自転車の指導・誘導業務に就き、その後、みずほ銀行前に移動。その地点の前任者と交代したが、午前9時過ぎにみずほ銀行近くで倒れた。銀行員がAEDを持って駆けつけたが、心肺停止のためかAEDは作動せず、人工呼吸などの蘇生措置が行われた。救急隊が到着して立川の医療センターに搬送したが、午前10時過ぎ、死亡が確認された。

〈事故原因の調査・分析〉

男性会員は事故前日、同僚会員に体調があまりすぐれない旨の話をしていた。また男性会員は現役当時から多少無理をしても仕事を休むことはなかったという。さらに当日は午前8時に気温30.6度、同9時には32度と暑さ指数は警戒以上の数値だった。以上から、男性会員は事故当日、体調が万全でなく、気象状況は熱中症を起しうる状態だった。

〈改善意見と再発防止策〉

①安全就業基準の安全心得は「健康には常に注意し、良好な状態で就業すること」と定めている。健康管理を周知徹底し、体調がすぐれない時は就業しない。体調不良の時に気兼ねなく休める体制作りが急務。

②就業時、体調不良がわかった際は◇休憩を取らせる◇横にならせる◇帰宅させる◇救急車を呼ぶ、などを指針とし、会員に周知させる。

③夏季の屋外作業は熱中症の危険があるので◇就業時間◇人

員◇ローテーション◇休憩、など夏季に限った就業体制を図る。当該就業場所の日野駅前放置自転車指導・誘導業務については発注者と協議し、就業時間の短縮を行う。豊田駅および高幡不動駅の同業務についても同じく時間短縮について協議する。

④朝の就業時にお互いの体調を確認し、体調がすぐれない場合は帰らせるなどの体制作りをグループ内で構築する。

パソコン班のホームページ新設

当SCホームページにリンク

パソコン班では、自力でホームページを作成してこの度オープンしました。

日野市シルバー人材センターのホームページにある「講習会いろいろ」からつながり閲覧できます。パソコン班主催の多様な講習会内容が簡潔に紹介されるとともに、今後2カ月間の開催予定も記載されています。また、その他の個人指導や、講師派遣、トラブル相談等のサービスについても紹介しています。パソコン班では、今後もホームページの開発技術を拡大していく予定です。

理事会ニュース

★第8回理事会 11月25日

- ・審議事項Ⅱ正会員の入会 (18人承認、12月1日18人入会)
- ・報告事項Ⅱ令和元年度事業実績

(4月〜10月)4億1101万円(前年度比)4.4%増)、同予算執行状況
・協議事項Ⅱ事故再発防止委員会報告書を受けて(本号2面記事参照)

◎第16回女性限定入会案内説明会

12月9日(月)午前、センター会議室で開催。参加者5人。女性会員による就業体験などのほか、質疑応答がありました。

センター行事日程

- ◆後期地域班会議(12月〜令和2年1月)
- ◆朝のあいさつ運動 1月8日(水)
- ◆手編み「ふわもこ」スリッパ講習会 (1月17日、センター会議室)

お知らせ

年末年始の休業期間に緊急の連絡がある場合は587・2121まで連絡ください。

事務局職員の席と担当

令和元年12月現在



**堀
文
耶**

経理・給与計算
補助金
安全管理委員会




**酒
井
佐
江
子**

就業期限管理
学校管理・公共部門
クーンセンター
河川敷管理



**中
嶋
良
江**

リビングサポート
清掃・宮緒・網戸
民間派遣



**鶴
川
正
直**
(事務局長代理)

総会・理事会
人事・総務委員会
就業調整委員会
リサイクル事務所々長



**伊
藤
知
美**

清掃
除草班
民間就業情報作成



**大
内
修
子**

経理(入金)
入会説明会
新入会員研修
文書管理



**村
上
記
代**

日野BP以南事業所
着付け
刃物研ぎ
民間派遣



**福
川
春
美**

日野BP以北事業所
民間派遣
植木班



**岡
信
行**
(次長)

民間事業統括
地域委員会
自主事業・派遣
事業・車両管理



**川
澄
純
子**

教室事業(パソコン)
日常生活支援総合事業
民間家事援助・手芸班
フクシエンタープライズ



**樋
口
孝
子**

入会説明会
新入会員研修
会員管理・企業公社



**増
子
和
男**
(常務理事兼事務局長)

事務局統括
(席は役員室)



**長
谷
川
昂**

就業期限管理
事業委員会
女性委員会
公共部門



**井
上
富
佐
江**

地域協働課
男女平等課
教育センター・公民館
リサイクル事務所



**石
原
稔
朗**

就業開拓員



**乙
津
俊
輔**

派遣事業
広報委員会・筆耕
搬送グループ
日駐研・民間部門



**中
島
洋
親**

就業開拓員



大成功!

日野きずな炎リレー

当SCC会員らの発案実る

一年半余りの準備期間をかけて進めてきた「日野きずな炎リレー」が11月10日(日)、素晴らしい秋晴れの下で60名のランナー、17区間15キロにより成功裏に挙行されました。

げました。各中継点ではランナーたちが応援の旗を持って駆けつけたご家族や友人らと記念撮影などをし、大変賑やかな中継となりました。

1年半余りの準備期間をかけて進めてきた「日野きずな炎リレー」が11月10日(日)、素晴らしい秋晴れの下で60名のランナー、17区間15キロにより成功裏に挙行されました。



コースを走るランナー達

2020は「明日にむけて」、聖火は「炎」とすることで決着しました。次に、主要組織の

「ゴルフ愛好会」さくら会

当SCCのゴルフ愛好会「さくら会」は今年度の最終コンペを11月14日(木)、大月市の花咲カントリー倶楽部で参加者24名で行いました。



神明班の中 山宏美さんがグロス81で見事優勝。現在「さくら会」は総数48名で年4回、コンペを開催。来年度の第1回は4月9日(木)

に開催予定。会員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。連絡先 幹事 小野積(東豊田班) 090-1732-3471

体力測定会

11月14・15日 生活・保健センター 参加36人・主催安全管理委員会 30秒開眼片足立ち(挑戦(写真))



スタートのひとりが掲げ、9時20分に小学生6名を含むおよそ10名でスタート。距離が約1キロの各区分間では、ランナーがトーチを交代して掲



ゴール地点での全員の記念撮影

ゴールの市役所前中央公園には、家族や関係者およそ50名が集まり、最終区間のランナーを迎えました。日野高校女子ダンス部約30名による盛大なチャダンスが行われ、ゴールに花を添えました。最終ランナーを務めた市議会議員によるご挨拶などの後、トーチの消火式が行われ、午後1時半に無事終了し解散となりました。

今回のイベントは6名の実行委員会準備を進め、当初はイベント名を「ひのプレ聖火リレー」としました。しかし、念のために日本オリンピック委員会(JOC)に問い合わせたところ、聖火、東京2020、五輪などの直接用語ないしはそれを連想させる用語の使用は問題があると指摘され、交渉の結果、

新藤誠一)